

指標 7.b.1

指標名、ターゲット及びゴール

指標 7.b.1 開発途上国及び先進国における再生可能エネルギー生産能力
(1人当たりのワット数) (※ 指標 12.a.1.と同一指標)

ターゲット 7.b 2030年までに、各々の支援プログラムに沿って開発途上国、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国、内陸開発途上国の全ての人々に現代的で持続可能なエネルギーサービスを供給できるよう、インフラ拡大と技術向上を行う。

ゴール 7 すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

定義及び根拠

○ 定義

各年度の再生可能エネルギー発電電力量 (kWh) を当該年度の人口 (人) で割った値

○ 概念

再生可能エネルギー発電電力量 (kWh) : 再生可能エネルギー発電設備がある経過時間に供給した電力の総量

人口 (人) : 各年度における1月1日現在の住民基本台帳に基づく全国の人口

○ 根拠及び解釈

実際に生産された再生可能エネルギー電気の量を人口あたりで割った値であり、全ての人々への再生可能エネルギーの供給の目安、という観点で適切である。

データソース及び収集方法

再生可能エネルギー発電電力量 : 総合エネルギー統計

人口 : 住民基本台帳

算出方法及びその他の方法論的考察

○ 算出方法

定義式： A/B

A：再生可能エネルギー発電電力量（kWh）

B：人口（人）

○ コメントと限界

再生可能エネルギーの導入にあたっては、各国により状況や政策、目標が異なり、一概に同一条件下にないことに留意が必要。

データの詳細集計

特になし

参考

（総合エネルギー統計）

https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/

（住民基本台帳）

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/daityo/gaiyou.html

データ提供府省

経済産業省資源エネルギー庁

関連政策府省

経済産業省資源エネルギー庁

担当国際機関

国際再生可能エネルギー機関（IRENA）